

時間割コード	G3D21123	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ					担当教員	板倉　ひろこ
英文授業名	Academic English Phase						
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・3時限	対象学生	T　（電情2）
講義室	工C3-103教室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	大学D P						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、主にAcademic Writing、Academic Reading及びAcademic Speakingの演習を行う。 ・Academic Writing: エッセイライティング用の教材を用いて演習を行い、3～5パラグラフからなる論理的かつ説得力のある英語論文をつくる。 ・Academic Reading: 専門的な英語文献を読解することで、専門課程の学術探究で必要とされる読解力を磨く。 ・Academic Speaking: アカデミックレベルのプレゼンテーションの実践を通じて、英語のコミュニケーションスキルとプレゼンテーションスキルを磨く。						
(5)授業のキーワード	Essay　Presentation　Academic Writing　Academic Reading Academic Speaking						
(6)授業計画	W1　Introduction W2　Unit 1 (1) Identifying the main idea of a paragraph W3　Unit 1 (2) Word families W4　Unit 1 (3) Connecting sentences W5　Unit 2 (1) Getting meaning from context in reading W6　Unit 2(2) Using brain storming to prepare a draft proposal W7　Unit 2(3) Writing a proposal W8　Review and Mid-term test W9　Unit 3 (1) Identifying supporting details W10　Unit 3 (2) Supporting your main idea with examples W11　Unit 3 (3) Unit 3 review W12　Unit4 (1) Taking notes W13　Unit 4 (2) Writing an opinion paragraph W14　Unit 4 (3) Unit 4 review W15　Review and class sharing 最後の授業で授業アンケートを実施します						
(7)成績評価の方法	1. 授業参加（参加態度・積極性・協調性）　10% 2. 毎回の課題（アカデミックライティング・ミニ　スピーチ）　15% 3　ミニ　クイズ（語彙、文法、教科書問題、ビデオ視聴・内容設問、ライティング）25% 4. プレゼンテーション　10　%　（パワポの作成、スピーチ、　Q & A） 5. 中間テスト（単語・文法、エッセイ）15%						

(7)成績評価の方法	6.期末テスト（エッセイ）25 % この授業の達成目標に到達するために必要な出席回数に満たない場合には、成績評価の対象外とし、評点は0点となります。
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。
(9)事前事後学習の内容	この授業は2単位のため、60時間以上の授業時間外学習を必要とします。
(10)履修上の注意	毎時間の授業に必ず教科書とノートパソコンを持参すること。
(11)質問,相談への対応	月曜日11:30～13:00をオフィスアワーとする。場所は教員室。 その他の時間帯についてはメールでアポイントメントを取ってください。 質問は、随時メールで受け付けます。
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	Skills for Success 2. Reading and Writing 2. Fourth Edition (Oxford University Press)
【参考書】	随時授業時に説明します。